

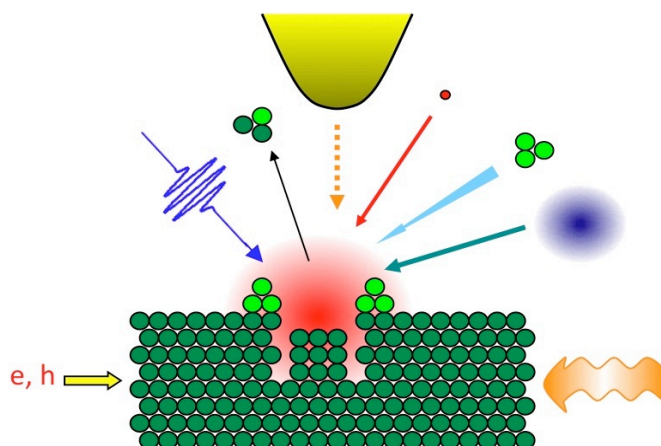
励起ナノプロセス研究会 第9回研究会

2013年12月19日(木) 13:10 - 20日(金) 16:50

テーマ：「進化した最先端の励起ナノプロセス」

場所：筑波大学東京キャンパス（東京都文京区大塚3-29-1）

主催：応用物理学会励起ナノプロセス研究会



プログラム

12月19日(木) 午後 13:10-17:40

13:10-13:20 はじめに 篠塚雄三/和歌山大学

セッションA 【レーザープロセスの最前線】司会：牧村哲也、杉岡幸次

13:20-14:00 次世代半導体製造用 EUV 光源開発とその応用 西村博明/大阪大学

14:00-14:40 軟X線レーザーによるナノメートルスケールの表面微細加工 河内哲哉/原子力機構

14:40-15:20 励起状態を利用したレーザープロセス 杉岡幸次/理化学研究所

休憩

15:40-16:20 レーザーアブレーションダイナミクスのイメージング 富田卓朗/徳島大学

16:20-17:00 透明単結晶内部のフェムト秒レーザープロセッシングでの過渡応力分布の観測と制御

坂倉政明/京都大学

17:00-17:20 時間分解反射率の振動から探る石英のフェムト秒レーザーアブレーションダイナミクス

熊田高之/原子力機構

17:20-17:40 First-principle real-time simulation for dynamic Franz-Keldysh effect

乙部智仁/原子力機構

懇親会

12月20日(金) 9:30-16:50

セッションB 【表面原子分子操作の最前線】司会：小森文夫、篠塚雄三

9:30-10:10 Controlling chemical reactivity of ultrathin oxide film by interface manipulation

金 有洙/理化学研究所

10:10-10:50 単一分子の振動分光と化学反応

米田忠弘/東北大学

休憩

11:00-11:40 水素結合の反応とダイナミクス

奥山 弘/京都大学

11:40-12:20 Structural transition of silicene on Ag(111)

高木紀明/東京大学

昼食

13:40-14:20 フェムト秒時間分解STMの原理と応用

重川秀実/筑波大学

14:20-15:00 ナノ物質における光と物質の相互作用理論

信定克幸/分子科学研究所

休憩

15:20-15:40 金属表面上の単一原子のスピン操作

宮町俊生/物性研究所

特別講演

15:40-16:40 半導体レーザープロセスと物質科学

村上浩一/筑波大学

16:40-16:50 おわりに

篠塚雄三/和歌山大学

企画世話人

杉岡幸次(理化学研究所)、牧村哲也(筑波大学数理物質科学研究科)

小森文夫(東京大学物性研究所)、篠塚雄三(和歌山大学システム工学部)